

Borderless IR Co., Ltd Announces Newsletter

2019年8月14日

株式会社ダイキアクシス(4245 東証1部) 2019年12月期第2四半期の概要

**「3ヶ年中期経営計画を策定、収益性の向上に重点を図る。
インド製浄化槽を当第2四半期連結累計期間から販売を開始」**

決算概要

○2019年度から2021年度は中期経営計画「Make FOUNDATION Plan(ESGの推進)」を策定、最初に、監査等委員会への移行と執行役員制度の導入を行った。

○主な事業戦略としては、将来の収益性の向上に重点を置き、環境機器関連事業セグメントにおいては、海外における事業展開の推進、ストックビジネスとしてのメンテナンス事業および上水エスコ事業の営業強化、住宅機器関連事業セグメントにおいては、ECビジネスの開始等、成長事業への転化、再生可能エネルギー関連事業においては、循環型社会の実現と安定収益確保の強化を実施した。

○前期受注の工事案件で、赤字工事が発生する等、前期末の外注コスト増加、受注額改善等の課題について、経営課題として検討・改善する予定である。

○販管費等については人件費を中心に圧縮、営業外収益で前年同四半期に計上した補助金収入同等額が当第2四半期連結累計期間にはなくなり、また連結における税金費用の比率が高まった。その結果、第2四半期連結累計期間における売上高は178億48百万円（前年同期比+2.4%）、営業利益は5億4百万円（前年同期比+2.2%）、経常利益は5億75百万円（前年同期比-3.5%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億14百万円（前年同期比-32.4%）となった。

○環境機器関連事業は、浄化槽排水処理システムが前年同期比増加。要因として、国内売上高では、電気部品工場関連の大型案件の受注増額完成があり、メンテナンス収入および海外売上高では、昨年11月に株式取得したシンガポールのプールメンテナンス会社 CRYSTAL CLEAR CONTRACTOR PTE. LTD.が今期から安定的に売上計上したことによる。上水事

業（エスコを除く）で機器売り 5 案件の完成があり、前年同四半期と比べ増加。インド製浄化槽については当第 2 四半期連結累計期間から販売を開始し、ストックビジネスの上水事業エスコ収入については前年同期比増加。利益面では、電気部品工場関連の大型案件で、外注工事費の増加により赤字となり、前連結会計年度に工事進行基準で計上した利益 88 百万円を戻し入れることになり、また国内のごみ処理場排水関連の大型案件で外注工事費の増加が見込まれ、工事損失引当金 99 百万円を見込計上することとなった。結果、環境機器関連事業の売上高は 95 億 15 百万円（前年同期比+13.6%）、セグメント利益（営業利益）は、4 億 89 百万円（前年同期比-17.5%）となった。

○住宅機器関連事業に関しては、建設関連業者売上では、中大型案件が少なく、ホームセンターリテール商材は、既存店への販売が減少。住機部門工事は前年同四半期の大型店舗建築工事と同規模の案件がなかった。結果、住宅機器関連事業の売上高は 70 億 61 百万円（前年同期比-12.9%）、セグメント利益（営業利益）は、2 億 3 百万円（前年同期比-34.2%）となった。

○再生可能エネルギー関連事業は、太陽光発電に係る売電事業において、順次売電を開始し前年同四半期より大幅増。バイオディーゼル燃料事業は、前年同四半期と比べバイオディーゼル燃料の販売が増加。小型風力発電機関連事業は、販売実績はなく、当第 2 四半期連結会計期間から開始した。結果、再生可能エネルギー関連事業の売上高は、3 億 4 百万円（前年同期比+227.6%）、セグメント利益（営業利益）1 億 7 百万円（前年同期はセグメント損失（営業損失）72 百万円）となった。

○その他の事業は、土木工事業については、前年同四半期と比べ堅調に推移。家庭用飲料水事業については、前年同期並に推移。この結果、その他の事業は売上高 9 億 66 百万円（前年同期比+13.6%）、セグメント利益（営業利益）は 87 百万円（前年同期比-3.1%）となった。

[株式会社ダイキアクシス（4245 東証 1 部）](#) の 2019 年 12 月期第 2 四半期決算短信については、[こちら](#)をご参照ください。（→[2019 年 12 月期第 2 四半期決算短信](#)）

リリースの免責事項

本リリースは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。なお、本サービスにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、当社は一切の責任を負いかねますことをご了承願います。

リリースに関する照会先

[Borderless IR 株式会社](#)

〒103-0027 東京都中央区日本橋 1-2-10 東洋ビル 6F

T E L 03-4588-6706

[お問い合わせ](#)

Borderless IR は、国内・海外向け I R 情報配信専門の会社です。国内・世界有数のメディア、企業情報データベース、メーリングリスト等を通じ、海外投資家にダイレクトに企業の最新情報と本質的な強みを主としてニュースレターとアナリストレポートで配信しています。その他、海外 I R 支援全般を手掛けているプロフェッショナル企業です。

©Borderless IR Co., Ltd. All rights Reserved

本リリースに掲載された内容を許可なく複製、転載することを禁じます。